

MELSEC-Qシリ - ズMESインタフェース

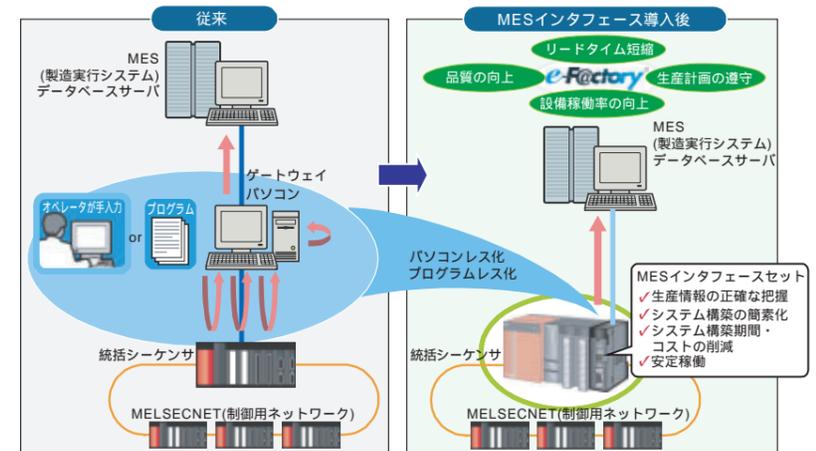
MELSEC-Q series MES Interface

統合FAソリューション「e-F@ctory」の第一弾製品、シケンサMELSEC-Qシリーズ用MESインタフェースセットを開発した。製造業が抱える課題を解決するためには、生産現場の情報とMES(Manufacturing Execution System: 製造実行システム)とをつなげ、“工場見える化”の実現が重要となる。この製品はこれらをより簡単に実現するもので、システム構築期間短縮・コストの削減が図られる。製品の主な特長は次のとおりである。

- (1) 設定用ソフトウェアで必要なデータを指定するだけで、データベースに対しシケンサ内データの読み書きが可能、プログラムレスなエンジニアリング環境
- (2) このセット側でデータを監視し、必要時のみMESへデータを送信する。従来のゲートウェイパソコンでデータを常時取得・監視する場合と比べ、ネットワーク負荷を低減
- (3) 上位システムの指示で登録した処理を実行可能。これにより、MESからの製造指示を受け、データベースから生

産情報をダウンロードするシステムなどの実現が可能

(4) データベースとの接続異常時に、送信データをバッファリングし復旧後に再送する機能や、タイムスタンプ付きで情報発信する機能、統計処理・演算を使用した稼働率・故障率などのデータを簡単に作成する機能など、データの信頼性を確保する各種機能をサポート



MESインタフェース適応例

表示器GOT1000シリーズ 新機種・新機能追加

Human Machine Interface, GOT1000 series

2004年7月に発売した「GOT1000シリーズ」に新機種・新機能を追加リリースしたので述べる。

1. 新機種追加

- (1) 15.0型TFTカラー液晶を採用したXGAモデル(解像度:1,024×768ドット)を追加し、温度調節器を多数使用する計装分野など表示情報の多い用途での利便性を確保
- (2) 機能はそのまま、コストを追求したミドルレンジタイプ(12.1/10.4/8.4型:全6機種)をラインアップし、機種選択の幅を拡大
- (3) スタンドアロンユースのスタンダードモデルにハンディタイプ(5.7型:全2機種)を追加し、操作性・機動性を向上

2. 新機能追加

- (1) マルチチャンネル接続機能により、表示器1台で複数

のFA機器を同時に4台まで接続し、モニタが可能

(2) ログ機能により、表示器本体のCFカードに接続機器のデータを収集・保存。収集したデータはトレンドグラフで表示でき、また、CSV形式に変換可能で、パソコン上でログデータ解析が可能

(3) オブジェクトスクリプト機能により、オブジェクト単位で色・位置・プロパティなど自在なカスタマイズが可能

15.0型 TFT(高輝度・広視野角) GT1595-XTBA(ACタイプ) 解像度: XGA 1,024×768 表示色: 256色/65,536色	5.7型 ハンディGOT/STN GT1155HS-QSBD(DCタイプ) 解像度: QVGA 320×240 表示色: 256色
---	---



GT1595-XTBA



GT1155HS-QSBD

汎用リニアサーボモータ“LM-H2シリーズ”

General-Purpose Linear Servo Motor“LM-H2 series”

半導体・液晶関連装置や実装機を始めとした産業用装置の高速化・高精度化に適した駆動源として、リニアサーボモータを採用する事例が増えている。

リニアサーボモータ駆動システムは、ボールネジ駆動に比べ高速度・高加減速度特性を得ることができ、かつ、バックラッシュや摩擦による応答誤差を生じない高精度なシステムを構築することができる反面、モータが装置内部に組み込まれることから、モータに対して寸法自由度や低発熱化が求められる。

このような要求にこたえるため、汎用リニアサーボモータ“LM-H2シリーズ”を開発した。

LM-H2シリーズの主な特長は以下のとおりである。

- (1) ビルディングブロック方式(串カツ式)の採用により多品種変量生産にも柔軟に対応可能



汎用リニアサーボモータ“LM-H2シリーズ”

- (2) 集中巻構造の適用と電磁界解析技術により、従来機種と比較して大幅な小型・軽量化を実現
- (3) モータの発生損失を抑え、低発熱かつ高効率を達成し、装置の省エネルギー化に貢献

漏洩電流計測付マルチ指示計器“ME110SFL”

Electronic Multi-Measuring Instrument with Earth-Leakage Current Measurement “ME110SFL”

受配電設備のトランス二次側(低圧側)計測・監視用に、電圧、電流、デマンド電流、電力、電力量、漏洩電流を1台で計測し、アナログ出力、パルス出力、警報出力機能を備えた電子式マルチ指示計器ME110SFLを開発した。主な特長は次のとおりである。

- (1) 電圧、電流、デマンド電流、電力、電力量、漏洩(ろうえい)電流を1台で計測でき、盤の小型化、取付け配線作業の省力化が可能
- (2) 警報3出力仕様により、デマンド電流上限警報によるトランス過負荷、漏電アラーム、漏電プレアラームの異常通報が可能(警報要素は計測要素から自由に設定可能)
- (3) アナログ、パルス、警報出力仕様により、設備の遠隔監視が可能(アナログ出力は電力量を除く計測要素から自由に設定可能で、警報出力は4つの上下限監視を一括出力)
- (4) 漏洩電流は、高調波成分を除去した基本波成分のIo計測により、インバータ機器等による不要動作を防止

- (5) さらに、基本波成分のIoから当社独自の高調波成分を利用したベクトル演算により、絶縁抵抗分(IGR)を計測。低周波の信号注入回路を用いたため、省スペースな計測が可能



漏洩電流計測付マルチ指示計器“ME110SFL”の外観